

平成 20 年 9 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 20 年 2 月 15 日

上場会社名 株式会社タイセイ

上場取引所 福証 Q Board

コード番号：3359

(URL <http://www.taisei-wellnet.co.jp/>)

代 表 者（役職名）代表取締役社長（氏名）佐藤 成一

問合せ先責任者（役職名）常務取締役（氏名）江籐 衆児

TEL：(0972) 85-0117

（百万円未満切捨て）

1．平成 20 年 9 月期第 1 四半期の業績（平成 19 年 10 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績の進捗状況

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 9 月期第 1 四半期	516	28.9	29	7.4	29	12.1	17	11.8
19 年 9 月期第 1 四半期	400	21.9	31	8.4	33	5.5	19	4.4
19 年 9 月期	1,617	-	49	-	64	-	22	-

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 9 月期第 1 四半期	1,195	37	1,155	23
19 年 9 月期第 1 四半期	1,354	69	1,297	14
19 年 9 月期	1,550	23	1,486	68

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20 年 9 月期第 1 四半期	1,278	641	50.2	43,474	42
19 年 9 月期第 1 四半期	1,127	621	55.1	42,083	50
19 年 9 月期	1,286	624	48.5	42,279	04

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 9 月期第 1 四半期	5	48	11	286
19 年 9 月期第 1 四半期	7	10	10	305
19 年 9 月期	11	71	115	352

2．配当状況

現金配当

	1 株当たり配当金（円）		
	中間期末	期末	年間
19 年 9 月期	-	-	-
20 年 9 月期（実績）	-	-	0.00
20 年 9 月期（予想）	-	-	

3．平成 20 年 9 月期の業績予想（自平成 19 年 10 月 1 日 至平成 20 年 9 月 30 日）

（％表示は、通期は対前期比、中間期は対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中 間 期	997	24.9	48	8.9	46	25.7	28	23.8	1,908	75
通 期	2,022	25.0	78	56.9	72	11.7	43	89.7	2,941	54

4. その他

- | | | |
|----------------------------|---|------------|
| (1) 四半期財務諸表の作成基準 | : | 中間財務諸表作成基準 |
| (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : | 無 |
| (3) 会計監査人の関与 | : | 有 |

四半期財務諸表については、福岡証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。予想にはさまざまな不確定要素が含まれており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、企業収益は改善に足踏みが見られ、企業の業況判断にも慎重さが見られていますが、設備投資は緩やかに増加が続いています。石油をはじめとする素材価格の上昇により企業物価と同様に消費者物価も上昇し、個人消費も横ばいになっております。このようなことから景気は一部に弱さが見られますが、引き続き回復しており今後も続くことを期待されています。しかしながら、サブプライム住宅ローン問題を背景とする金融資本市場の変動や原油価格の動向は、引き続き留意する必要があります。

このような状況のなか、年末に向けてクリスマス・ハロウィンカタログを配布し、オリジナルケーキ箱をはじめとするタイムリーな菓子資材を紹介し、その結果、菓子資材が好調に推移いたしました。

弁当資材も素材価格の値上がりに伴い、11月に値上げを余儀なくされましたが、駆け込み需要の後も売上高は前年を割ることはありませんでした。また、今後の基盤を広げるために新たな業種展開としてお寿司屋約30,000件、青果果物店約25,000件、喫茶店約33,000件に対して各業種向けカタログを配布いたしました。「Cotta」については、ブランディング戦略を見直し、これまで業務用個人用と別々にしていたインターネットサイトを菓子資材の総合サイトとして再編し、誰もが利用できるようにその利便性を高めました。これにより、インターネットを利用した受注件数も全体の2割を超える受注となっております。当第1四半期は、積極的な営業戦略のために、広告宣伝費や販売促進費をこれまでになく投入することによって、12月の単月売上は179百万円と単月売上高の最高額を記録することができ、新規顧客獲得数も10月には1,298件と単月の最高獲得件数とすることができました。前年同期比では、売上高をこれまでどおり大きく伸ばすことができましたが、各利益項目については前年を割ることになりました。これは、今後の展開を広げるための営業投資を第1四半期に初めておこなった結果であり、事業は計画通り順調に推移しております。

以上の結果、売上高は516,243千円（前年同期比較28.9%増）、営業利益は29,022千円（前年同期比較7.4%減）、経常利益は29,789千円（前年同期比較12.1%減）、当第1四半期純利益は17,647千円（前年同期比較11.8%減）となりました。

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は1,278,780千円となり、前第1四半期末比151,774千円の増加となりました。その主な要因は、商品の増加及び基幹システムの入替のためのソフトウェア仮勘定等の増加によるものであります。

また、キャッシュ・フローにおける現金及び現金同等物（以下、資金という。）は、営業活動により使用した資金5,561千円、投資活動に使用した資金48,260千円、財務活動に使用した資金11,693千円により、286,541千円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税引前第1四半期純利益は、29,789千円となりましたが、仕入債務の増加39,914千円、減価償却費5,870千円などによる資金の増加に対し、売上高の増加に伴う売上債権の増加44,360千円、たな卸資産の増加6,862千円及び法人税等の支払い19,857千円などによる資金の減少により、営業活動により使用した資金は5,561千円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産取得に使用した資金20,175千円、ソフトウェアへの投資に使用した資金30,128千円及び定期積金の払戻しにより得られた資金2,400千円等により、投資活動に使用した資金は48,260千円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金の返済による資金の減少6,693千円及び社債の償還による資金の減少5,000千円により、財務活動に使用した資金は11,693千円となりました。

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績見通しについては、平成19年11月16日に公表した見通しと同様に推移しており、修正はございません。従って、売上高2,022百万円、営業利益78百万円、経常利益72百万円、当期純利益43百万円を見込んでおります。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	注記 番号	当四半期末 (平成20年9月期 第1四半期末)	前年同四半期末 (平成19年9月期 第1四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年9月期)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(資産の部)						
流動資産						
1. 現金及び預金		333,798	310,087	23,711	7.7	401,356
2. 受取手形		385	434	48	11.3	389
3. 売掛金		91,462	74,423	17,039	22.9	73,735
4. 商品	2	162,044	94,527	67,517	71.4	155,182
5. 未収入金		83,002	63,025	19,976	31.7	58,181
6. その他	3	6,314	11,194	4,879	43.6	17,392
貸倒引当金		1,850	1,280	570	44.5	1,390
流動資産合計		675,158	552,411	122,746	22.2	704,848
固定資産						
1. 有形固定資産	1					
(1)建物	2	306,930	319,808	12,877	4.0	310,556
(2)土地	2	206,444	206,444	-	-	206,444
(3)その他	2	31,987	17,401	14,585	83.8	32,656
有形固定資産合計		545,362	543,654	1,707	0.3	549,657
2. 無形固定資産		41,192	24,111	17,080	70.8	14,339
3. 投資その他の資産		17,067	6,827	10,240	150.0	17,330
固定資産合計		603,622	574,594	29,028	5.1	581,328
資産合計		1,278,780	1,127,006	151,774	13.5	1,286,176

区分	注記 番号	当四半期末 (平成20年9月期 第1四半期末)	前年同四半期末 (平成19年9月期 第1四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年9月期)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(負債の部)						
流動負債						
1. 買掛金		124,292	99,853	24,439	24.5	84,378
2. 1年以内償還予定 の社債		10,000	60,000	50,000	83.3	10,000
3. 1年以内返済予定 の長期借入金	2	26,772	20,836	5,936	28.5	26,772
4. 未払金		35,685	46,920	11,235	24.0	72,614
5. 未払法人税等		10,277	13,478	3,200	23.8	22,119
6. 賞与引当金		2,600	1,700	900	52.9	9,600
7. ポイント引当金		3,549	2,137	1,411	66.0	3,283
8. その他	3	5,764	3,212	2,551	79.4	3,523
流動負債合計		218,941	248,139	29,197	11.8	232,291
固定負債						
1. 社債		105,000	15,000	90,000	600.0	110,000
2. 長期借入金	2	313,026	242,588	70,438	29.0	319,719
固定負債合計		418,026	257,588	160,438	62.3	429,719
負債合計		636,967	505,727	131,240	25.6	662,010
(純資産の部)						
株主資本						
1. 資本金		281,875	281,875	-	-	281,875
2. 資本剰余金						
(1) 資本準備金		241,234	241,234	-	-	241,234
資本剰余金合計		241,234	241,234	-	-	241,234
3. 利益剰余金						
(1) その他利益剰余金						
繰越利益剰余金		118,702	98,168	20,534	20.9	101,055
利益剰余金合計		118,702	98,168	20,534	20.9	101,055
株主資本合計		641,812	621,278	20,534	3.3	624,165
純資産合計		641,812	621,278	20,534	3.3	624,165
負債・純資産合計		1,278,780	1,127,006	151,774	13.5	1,286,176

(2) 四半期損益計算書

区分	注記 番号	当四半期 (平成20年9月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成19年9月期 第1四半期)	増 減		(参考)前期 (平成19年9月期)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
売上高		516,243	400,510	115,732	28.9	1,617,928
売上原価		339,143	264,789	74,353	28.1	1,056,306
売上総利益		177,100	135,720	41,379	30.5	561,622
販売費及び一般管理費		148,077	104,379	43,698	41.9	511,750
営業利益		29,022	31,341	2,319	7.4	49,871
営業外収益	1	3,104	3,860	756	19.6	23,748
営業外費用	2	2,337	1,295	1,041	80.3	8,812
経常利益		29,789	33,906	4,116	12.1	64,807
特別損失	3	-	-	-	-	22,150
税引前第1四半期 (当期)純利益		29,789	33,906	4,116	12.1	42,656
税金費用		12,142	13,906	1,764	12.7	19,770
第1四半期(当期)純利益		17,647	19,999	2,351	11.8	22,886

(3) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期(自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成19年9月30日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	101,055	101,055	624,165	624,165
第1四半期中の変動額(千円)							
当第1四半期純利益				17,647	17,647	17,647	17,647
第1四半期中の変動額合計(千円)	-	-	-	17,647	17,647	17,647	17,647
平成19年12月31日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	118,702	118,702	641,812	641,812

前年同四半期(自平成18年10月1日 至平成18年12月31日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成18年9月30日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	78,169	78,169	601,279	601,279
第1四半期中の変動額(千円)							
当第1四半期純利益				19,999	19,999	19,999	19,999
第1四半期中の変動額合計(千円)	-	-	-	19,999	19,999	19,999	19,999
平成18年12月31日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	98,168	98,168	621,278	621,278

(参考) 前期(自平成18年10月1日 至平成19年9月30日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成18年9月30日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	78,169	78,169	601,279	601,279
事業年度中の変動額(千円)							
当期純利益				22,886	22,886	22,886	22,886
事業年度中の変動額合計(千円)	-	-	-	22,886	22,886	22,886	22,886
平成19年9月30日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	101,055	101,055	624,165	624,165

(4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

		当四半期 (平成20年9月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成19年9月期 第1四半期)	(参考)前期 (平成19年9月期)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
営業活動による キャッシュ・フロー				
税引前第1四半期(当期) 純利益		29,789	33,906	42,656
減価償却費		5,870	5,202	24,077
賞与引当金の増減額 (減少:)		7,000	3,900	4,000
貸倒引当金の増減額 (減少:)		460	270	380
ポイント引当金の増減額 (減少:)		265	288	1,434
受取利息		73	6	514
支払利息		1,586	1,111	5,091
社債利息		556	148	1,008
社債発行費		-	-	2,004
固定資産臨時償却費		-	-	22,150
売上債権の増減額 (増加:)		44,360	22,849	13,312
未収消費税等の増減額 (増加:)		7,026	6,386	7,026
未収入金の増減額 (増加:)		1,816	92	4,052
たな卸資産の増減額 (増加:)		6,862	7,718	68,373
仕入債務の増減額 (減少:)		39,914	24,149	8,674
未払金の増減額 (減少:)		13,959	3,727	6,451
その他		1,876	5,799	5,975
小計		16,907	22,051	18,675
利息の受取額		73	6	503
利息の支払額		2,685	1,409	5,493
法人税等の支払額		19,857	13,044	25,446
営業活動による キャッシュ・フロー		5,561	7,603	11,761

		当四半期 (平成20年9月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成19年9月期 第1四半期)	(参考)前期 (平成19年9月期)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
投資活動による キャッシュ・フロー				
定期積金の払戻による収入		2,400	3,000	3,000
定期預金の預入による支出		56	3,004	1,200
定期積金の預入による支出		300	300	50,004
定期預金の払戻による収入		-	-	3,004
有形固定資産の取得による支出		20,175	9,453	9,663
無形固定資産の取得による支出		30,128	1,000	16,170
その他		-	-	47
投資活動による キャッシュ・フロー		48,260	10,758	71,080
財務活動による キャッシュ・フロー				
長期借入金による収入		-	-	100,000
長期借入金の返済による支出		6,693	5,301	22,234
社債発行による収入		-	-	97,995
社債の償還による支出		5,000	5,000	60,000
財務活動による キャッシュ・フロー		11,693	10,301	115,761
現金及び現金同等物に係る 換算差額		-	-	-
現金及び現金同等物の増加 額(減少額:)		65,515	13,455	32,919
現金及び現金同等物の期首 残高		352,056	319,137	319,137
現金及び現金同等物の第1四 半期末(期末)残高		286,541	305,682	352,056

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

項目	当第1四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)	前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
1. 資産の評価基準 及び評価方法	(1)有価証券 其他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価 法を採用しております。 (2)たな卸資産 先入先出法による原価法を 採用しております。	(1)有価証券 同左 (2)たな卸資産 同左	(1)有価証券 同左 (2)たな卸資産 同左
2. 固定資産の減価 償却の方法	(1)有形固定資産 平成19年3月31日以前に取 得したもの 建物(附属設備は除く)は 旧定額法、その他の有形固定 資産は旧定率法を採用して おります。 平成19年4月1日以降に取得 したもの 建物(附属設備は除く)は 定額法、その他の有形固定 資産は定率法を採用して おります。 なお、主な耐用年数は以下 のとおりであります。 建物 15～50年 構築物 10～15年 工具器具備品 4～10年 (2)無形固定資産 定額法を採用して おります。 なお、自社利用のソフト ウェアについては、社内 における利用可能期間(5 年)に基づいております。	(1)有形固定資産 建物(附属設備を 除く)は定額法、 その他の有形固 定資産は定率法 を採用して おります。 なお、主な耐用 年数は以下の とおりであり ます。 建物 15～50年 構築物 10～15年 工具器具備品 4～6年 (2)無形固定資産 同左	(1)有形固定資産 平成19年3月31日以前に取 得したもの 建物(附属設備は除く)は 旧定額法、その他の有形固定 資産は旧定率法を採用して おります。 平成19年4月1日以降に取得 したもの 建物(附属設備は除く)は 定額法、その他の有形固定 資産は定率法を採用して おります。 なお、主な耐用年数は以下 のとおりであり ます。 建物 15～50年 構築物 10～15年 工具器具備品 4～10年 (2)無形固定資産 同左
3. 繰延資産の処理 方法			(1)社債発行費 支出時に全額費用とし て処理しております。

項目	当第1四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)	前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
4. 引当金の計上基準	<p>(1)貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2)賞与引当金 従業員の賞与金の支払に備えて、賞与支給見込額の当第1四半期負担額を計上しております。</p> <p>(3)ポイント引当金 顧客に付与したポイントの利用に備えるため、翌四半期以降に利用される可能性のあるポイントに対し、全額を計上しております。</p>	<p>(1)貸倒引当金 同左</p> <p>(2)賞与引当金 同左</p> <p>(3)ポイント引当金 同左</p>	<p>(1)貸倒引当金 同左</p> <p>(2)賞与引当金 従業員の賞与金の支払に備えて、賞与支給見込額の当期負担額を計上しております。</p> <p>(3)ポイント引当金 顧客に付与したポイントの利用に備えるため、翌期以降に利用される可能性のあるポイントに対し、全額を計上しております。</p>
5. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左	同左
6. 四半期キャッシュ・フロー計算書(キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲	手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	同左	同左
7. その他四半期財務諸表(財務諸表)作成のための基本となる重要な事項	消費税等の会計処理 税抜方式によっております。	消費税等の会計処理 同左	消費税等の会計処理 同左

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項の変更

当第1四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)	前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
		(固定資産の減価償却方法の変更) 当事業年度より、法人税法の改正 ((所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法 人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日政令第83号))に伴い、 平成19年4月1日以降に取得したものに ついては、改正後の法人税法に基づく 方法に変更しており ます。 これによる損益に与える影響は 軽微であります。

(5) 注記事項
(四半期貸借対照表関係)

当第1四半期 (平成19年12月31日)	前年同四半期 (平成18年12月31日)	(参考)前期 (平成19年9月30日)																										
<p>1. 有形固定資産の減価償却累計額 40,320千円</p> <p>2. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">300,682千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">構築物</td> <td style="text-align: right;">9,691千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">135,061千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">計</td> <td style="text-align: right;">445,435千円</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <p>1年以内返済予定 の長期借入金 26,772千円 長期借入金 313,026千円</p> <p>3. 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、当該金額1,579千円を流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p>	建物	300,682千円	構築物	9,691千円	土地	135,061千円	計	445,435千円	<p>1. 有形固定資産の減価償却累計額 21,642千円</p> <p>2. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">商品</td> <td style="text-align: right;">87,140千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">118,565千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">構築物</td> <td style="text-align: right;">14,736千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">205,380千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">計</td> <td style="text-align: right;">425,823千円</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <p>1年以内返済予定 の長期借入金 20,836千円 長期借入金 242,588千円</p> <p>3. 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、当該金額6,386千円を流動資産の「その他」に含めて表示しております。</p>	商品	87,140千円	建物	118,565千円	構築物	14,736千円	土地	205,380千円	計	425,823千円	<p>1. 有形固定資産の減価償却累計額 36,024千円</p> <p>2. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">304,240千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">構築物</td> <td style="text-align: right;">10,105千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">135,061千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">計</td> <td style="text-align: right;">449,407千円</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <p>1年以内返済予定 の長期借入金 26,772千円 長期借入金 319,719千円</p> <p>3.</p>	建物	304,240千円	構築物	10,105千円	土地	135,061千円	計	449,407千円
建物	300,682千円																											
構築物	9,691千円																											
土地	135,061千円																											
計	445,435千円																											
商品	87,140千円																											
建物	118,565千円																											
構築物	14,736千円																											
土地	205,380千円																											
計	425,823千円																											
建物	304,240千円																											
構築物	10,105千円																											
土地	135,061千円																											
計	449,407千円																											

(四半期損益計算書関係)

当第1四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	前年同四半期 (自平成18年10月1日 至平成18年12月31日)	(参考)前期 (自平成18年10月1日 至平成19年9月30日)
1. 営業外収益の主なもの 補助金収入 2,500 千円 雑収入 530 千円 2. 営業外費用の主なもの 支払利息 1,586 千円 社債利息 556 千円 3. 4. 減価償却実施額 有形固定資産 5,020 千円 無形固定資産 850 千円	1. 営業外収益の主なもの 補助金収入 148 千円 雑収入 3,705 千円 2. 営業外費用の主なもの 支払利息 1,111 千円 社債利息 148 千円 3. 4. 減価償却実施額 有形固定資産 3,844 千円 無形固定資産 1,358 千円	1. 営業外収益の主なもの 補助金収入 3,194 千円 雑収入 1,535 千円 受取補償金 2,847 千円 カタログ協賛金 15,656 千円 2. 営業外費用の主なもの 社債発行費 2,004 千円 支払利息 5,091 千円 社債利息 1,008 千円 3. 特別損失の主なもの 固定資産臨時償却費 22,150 千円 4. 減価償却実施額 有形固定資産 18,227 千円 無形固定資産 5,849 千円

(四半期株主資本等変動計算書関係)

当第1四半期(自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数 (株)	当第1四半期会計期間 増加株式数(株)	当第1四半期会計期間 減少株式数(株)	当第1四半期会計期 間末株式数(株)
発行済株式				
普通株式	14,763	-	-	14,763
合計	14,763	-	-	14,763
自己株式				
普通株式	-	-	-	-
合計	-	-	-	-

2. 新株予約権及び自己株式予約権に関する事項

新株予約権の内訳	新株予約権 の目的とな る株式の種 類	新株予約権の目的となる株式数(株)				当第1四半期 会計期間末 残高(千円)
		前事業年度 末	当第1四半期 会計期間増 加	当第1四半期 会計期間減 少	当第1四半 期会計期間 末	
平成17年新株予約権	普通株式	60	-	-	60	-
ストック・オプションとしての 新株予約権	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-

3. 配当に関する事項

該当事項はありません。

前年同四半期（自平成 18 年 10 月 1 日 至平成 18 年 12 月 31 日）

1．発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数 （株）	当第 1 四半期会計期間 増加株式数（株）	当第 1 四半期会計期間 減少株式数（株）	当第 1 四半期会計期 間末株式数（株）
発行済株式				
普通株式	14,763	-	-	14,763
合計	14,763	-	-	14,763
自己株式				
普通株式	-	-	-	-
合計	-	-	-	-

2．新株予約権及び自己株式予約権に関する事項

新株予約権の内訳	新株予約権の 目的となる株 式の種類	新株予約権の目的となる株式数（株）				当事業年 度末残高 （千円）
		前事業年 度末株式 数	当第 1 四半 期会計期 間増加	当第 1 四半 期会計期 間減少	当第 1 四半 期会計期 間末	
平成 17 年新株予約権	普通株式	60	-	-	60	-
ストック・オプションとしての新株 予約権	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-

（注）平成 17 年新株予約権は、新株予約権を行使できる期間の初日が到来していません。

3．配当に関する事項

該当事項はありません。

前期（自平成 18 年 10 月 1 日 至平成 19 年 9 月 30 日）

1．発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数 （株）	当事業年度増加株式 数（株）	当事業年度減少株式 数（株）	当事業年度末株式数 （株）
発行済株式				
普通株式	14,763	-	-	14,763
合計	14,763	-	-	14,763
自己株式				
普通株式	-	-	-	-
合計	-	-	-	-

2．新株予約権及び自己株式予約権に関する事項

新株予約権の内訳	新株予約権の 目的となる株 式の種類	新株予約権の目的となる株式数（株）				当事業年 度末残高 （千円）
		前事業年 度末	当事業年 度増加	当事業年 度減少	当事業年 度末	
平成 17 年新株予約権	普通株式	60	-	-	60	-
ストックオプションとしての新株 予約権	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-

（注）平成 17 年新株予約権は、新株予約権を行使できる期間の初日が到来していません。

3．配当に関する事項

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)	前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)	(参考) 前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
現金及び現金同等物の第1四半期末 残高と第1四半期貸借対照表に掲記 されている科目の金額との関係 (平成19年12月31日現在)	現金及び現金同等物の第1四半期末 残高と第1四半期貸借対照表に掲記 されている科目の金額との関係 (平成18年12月31日現在)	現金及び現金同等物の期末残高と貸 借対照表に掲記されている科目の金 額との関係 (平成19年9月30日現在)
(千円)	(千円)	(千円)
現金及び預金勘定	現金及び預金勘定	現金及び預金勘定
333,798	310,087	401,356
預入期間が3ヶ月を 超える定期預金及 び定期積金	預入期間が3ヶ月 を超える定期預金 及び定期積金	預入期間が3ヶ月 を超える定期預金 及び定期積金
47,257	4,404	49,300
現金及び現金同等	現金及び現金同等	現金及び現金同等
物	物	物
286,541	305,682	352,056

(リース取引関係)

当第1四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)	前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)																																																
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引																																																
1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第1四半期末残高相当額	1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第1四半期末残高相当額	1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>第1四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>53,391</td> <td>12,915</td> <td>40,475</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>33,519</td> <td>7,106</td> <td>26,412</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>86,910</td> <td>20,022</td> <td>66,888</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第1四半期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	53,391	12,915	40,475	機械装置	33,519	7,106	26,412	合計	86,910	20,022	66,888	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>第1四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>43,615</td> <td>6,535</td> <td>37,080</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>33,519</td> <td>2,563</td> <td>30,955</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>77,134</td> <td>9,098</td> <td>68,036</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第1四半期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	43,615	6,535	37,080	機械装置	33,519	2,563	30,955	合計	77,134	9,098	68,036	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>53,391</td> <td>11,116</td> <td>42,274</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>33,519</td> <td>5,970</td> <td>27,548</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>86,910</td> <td>17,087</td> <td>69,823</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	53,391	11,116	42,274	機械装置	33,519	5,970	27,548	合計	86,910	17,087	69,823
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第1四半期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	53,391	12,915	40,475																																															
機械装置	33,519	7,106	26,412																																															
合計	86,910	20,022	66,888																																															
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第1四半期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	43,615	6,535	37,080																																															
機械装置	33,519	2,563	30,955																																															
合計	77,134	9,098	68,036																																															
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	53,391	11,116	42,274																																															
機械装置	33,519	5,970	27,548																																															
合計	86,910	17,087	69,823																																															
2. 未経過リース料第1四半期末残高相当額等 未経過リース料第1四半期末残高相当額	2. 未経過リース料第1四半期末残高相当額等 未経過リース料第1四半期末残高相当額	2. 未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額																																																
<table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>11,123千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>57,594千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>68,717千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	11,123千円	1年超	57,594千円	合計	68,717千円	<table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>9,520千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>59,476千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>68,997千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	9,520千円	1年超	59,476千円	合計	68,997千円	<table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>11,029千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>60,410千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>71,440千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	11,029千円	1年超	60,410千円	合計	71,440千円																														
1年内	11,123千円																																																	
1年超	57,594千円																																																	
合計	68,717千円																																																	
1年内	9,520千円																																																	
1年超	59,476千円																																																	
合計	68,997千円																																																	
1年内	11,029千円																																																	
1年超	60,410千円																																																	
合計	71,440千円																																																	
3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失	3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失	3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失																																																
<table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>3,319千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>2,934千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>597千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	3,319千円	減価償却費相当額	2,934千円	支払利息相当額	597千円	<table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>2,157千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>2,036千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>339千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	2,157千円	減価償却費相当額	2,036千円	支払利息相当額	339千円	<table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>10,977千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>9,669千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>2,050千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	10,977千円	減価償却費相当額	9,669千円	支払利息相当額	2,050千円																														
支払リース料	3,319千円																																																	
減価償却費相当額	2,934千円																																																	
支払利息相当額	597千円																																																	
支払リース料	2,157千円																																																	
減価償却費相当額	2,036千円																																																	
支払利息相当額	339千円																																																	
支払リース料	10,977千円																																																	
減価償却費相当額	9,669千円																																																	
支払利息相当額	2,050千円																																																	

当第1四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)	前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残 存価額を零とする定額法によっ ております。	4. 減価償却費相当額の算定方法 同左	4. 減価償却費相当額の算定方法 同左
5. 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の 取得価額相当額との差額を利息 相当額とし、各期への配分方法 については、利息法によってお ります。	5. 利息相当額の算定方法 同左	5. 利息相当額の算定方法 同左
(減損損失について) リース資産に配分された減損 損失はありません。	(減損損失について) 同左	(減損損失について) 同左

(有価証券関係)

当第1四半期(平成19年12月31日)

重要性が乏しいため、中間財務諸表等規則第5条の4第2項の規定により記載を省略しております。

前年同四半期(平成18年12月31日)

重要性が乏しいため、中間財務諸表等規則第5条の4第2項の規定により記載を省略しております。

前期(平成19年9月30日)

重要性が乏しいため、財務諸表等規則第8条の7第2項の規定により記載を省略しております。

(デリバティブ取引関係)

当第1四半期(自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)

当社は、デリバティブ取引を利用していないため、該当事項ありません。

前年同四半期(自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)

当社は、デリバティブ取引を利用していないため、該当事項ありません。

前期(自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)

当社は、デリバティブ取引を利用していないため、該当事項ありません。

(ストックオプション等関係)

当第1四半期(自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)

該当事項ありません。

前年同四半期(自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)

該当事項ありません。

前期(自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)

該当事項ありません。

(持分法損益等)

当第1四半期(自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)

該当事項ありません。

前年同四半期(自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)

該当事項ありません。

前期(自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)

該当事項ありません。

(1株当たり情報)

当第1四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)	前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
1株当たり純資産額 43,474.42円	1株当たり純資産額 42,083.50円	1株当たり純資産額 42,279.04円
1株当たり第1四半期純利益金額 1,195.37円	1株当たり第1四半期純利益金額 1,354.69円	1株当たり当期純利益金額 1,550.23円
潜在株式調整後1株当たり第1四半期純利益金額 1,155.23円	潜在株式調整後1株当たり第1四半期純利益金額 1,297.14円	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 1,486.68円

(注) 1株当たり第1四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第1四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)	前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
1株当たり第1四半期(当期)純利益金額			
第1四半期(当期)純利益(千円)	17,647	19,999	22,886
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-	-
普通株式に係る第1四半期(当期)純利益(千円)	17,647	19,999	22,886
期中平均株式数(株)	14,763	14,763	14,763
潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益金額			
第1四半期(当期)純利益調整額(千円)	-	-	-
普通株式増加数(株)	513	655	631
(うち新株予約権)	(513)	(655)	(631)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株あたり第1四半期(当期)純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類 (新株予約権の数合計300個)	同左	同左

(重要な後発事象)

当第1四半期末 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)	前年同四半期末 (自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)	(参考)前期末 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
	<p>(次期基幹システムの開発について) 平成19年1月23日開催の取締役会決議において、NECネクソソリューションズ株式会社により新基幹システムの開発を行い、既存基幹システムから移行することを決定いたしました。 このシステムの検収は平成20年2月末日の予定であります。</p>	

(6) 事業部門別売上高

(1) 生産実績

該当事項はありません。

(2) 販売実績

取扱商品別	当第1四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	前年同四半期 (自平成18年10月1日 至平成18年12月31日)	増減率 (%)	(参考)前期 (自平成18年10月1日 至平成19年9月30日)
	金額(千円)	金額(千円)		金額(千円)
鮮度保持剤	95,482	89,888	6.2	329,396
菓子・パン包装資材等	342,600	245,695	39.4	1,035,931
BBC事業向け資材	78,159	64,926	20.4	252,600
合計	516,243	400,510	28.9	1,617,928

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。